

2026年4月1日現在

東京大学経営協議会学外委員の選考理由

氏 名：酒匂 真理（さこう まり）

現 職：株式会社 miup 会長

略 歴：2012年3月 東京大学大学院農学生命科学研究科修士課程 修了  
2015年9月 株式会社 miup 創業 代表取締役  
2022年5月 株式会社 miup 会長

経営協議会委員の在任年数：4年

本学との関係（総長、理事等、常勤教職員の経験）：該当なし

【選考理由】

酒匂 真理 氏は、バングラデシュで、IT 技術を活用した医療サービスを提供するなど、途上国の医療アクセスの向上に取り組む医療スタートアップ miup の創業経営者である。同氏は、本学の大学院農学生命科学研究科修士課程在学中に途上国開発の研究に取り組み、世界の隅々にまで医療を届けることをミッションに、2015年に miup を創業した。2017年より本学が運営するインキュベーション施設を日本での活動拠点としている。また、同氏は、本学主催の「SDGs シンポジウム：知とビジネスのイノベーション～未来の選択～」で基調講演を行うなど、東京大学関連ベンチャーの経営者として、大学での経験、学問、研究等からベンチャーとして起業した事例を通じて持続可能な社会のイノベーションについて考える場の創成に尽力しており、本学がスタートアップエコシステムの構築とその加速化を図ることの重要性に理解と共感を示されている。2022年4月からは経営協議会学外委員として、本学の経営に関する重要事項についての有益な助言を与えていただいている。

以上のように、その経歴から、同氏が経営に関する専門的知見など高い識見を有し、大学法人の経営に広く社会の多様な意見を反映させられるよう意見を述べるとともに、必要な助言を与えられること、本学の理念と目標を共有し、「世界の公共性に奉仕する大学」を目指し、その実現に貢献できること、及び本学と社会のステークホルダーの双方向的な連携を推進し、互いに共通する公共的な利益を追求できるよう尽力する意思を有することが認められる。すなわち、「東京大学経営協議会の学外委員の選考方針等について（令和3年3月18日 役員会決定）」に定める選考方針各号に掲げる事項を全て満たしていると判断できる。